

東南アジアにおける知事トップセールス

6月補正予算額 20,000千円
(24年度当初 20,000千円)

1 事業の目的・概要

経済のグローバル化が進み、高い経済成長率を維持している東南アジアは、世界的に注目を集めています。

そこで、千葉の魅力を発信し、東南アジアにおける交流の促進と加工食品・農林水産物の販路拡大、外客の誘致を図るため観光物産展や商談会などをトップセールスにより行います。

2 想定訪問先

マレーシア

3 事業内容（予定）

- 千葉県観光と県産農水産物、加工品をPRする「千葉県観光物産展」の開催
- 現地旅行者等との商談会・交流会の実施
- 現地食品バイヤー等との個別商談及び交流会の実施
- 千葉県の魅力情報の発信



※写真は昨年の様子（タイ王国・バンコク）

担当課・問い合わせ先

総合企画部報道広報課

043-223-2256

商工労働部経済政策課

043-223-2734

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

農林水産部生産販売振興課

043-223-3088

東南アジアにおける観光プロモーション【新規】

6月補正予算額 5,000千円

1 事業の目的・概要

東南アジアのうち経済成長が著しく、かつ本県への誘客効果が見込める国・地域に対し、観光客の誘致活動を積極的に展開します。

2 プロモーション対象国

タイ王国

3 事業内容

(1) タイ国際旅行博への出展

タイ王国で最大の旅行博であるタイ国際旅行博（TITF）に出展し、千葉県の観光をPRします。

(2) 観光ミッション団の派遣

県内観光事業者とともにタイ王国の旅行会社等を訪問し、本県の観光についてプロモーションを行います。

(3) 県内観光事業者と現地旅行会社等との商談会・交流会の開催

タイ王国で商談会・交流会を開催し、県内観光事業者と現地の旅行会社等とのマッチングを図ります。

(4) 現地メディア・旅行業者等の招へい

タイ王国のメディアや旅行会社等の関係者を本県に招へいし、県内観光施設等を視察してもらい、現地での魅力発信や本県の観光を組み込んだ旅行商品（ツアー）の造成を促します。



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業

6月補正予算額 3,000千円（当初とあわせ 10,100千円）
（24年度当初 8,900千円）

1 事業の目的・概要

経済発展の著しい東南アジアなど海外への県産農林水産物の輸出を促進し、輸出の更なる拡大と千葉ブランドの認知・定着を図るため、海外での農産物フェア等を通じて積極的な販売促進活動を実施するとともに、輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。

2 事業内容

（1）タイでの千葉県フェア 3,000千円

平成24年度に実施したタイでの知事トップセールスの効果を生かし、高級果実等の需要が見込める現地の百貨店等でフェアを開催します。

《スケジュール案》

9月 秋の千葉県フェアの開催

輸出品目として有望なナシの出回り期に合わせフェアを開催します。

2月 冬の千葉県フェアの開催

観光博とのタイアップにより、イチゴ及びイチゴ狩り等をPRします。



平成24年度 王女へ県産梨の献上

【参考】当初予算事業

○ 千葉の農林水産物輸出促進事業 3,026千円

生産者団体や仲卸業者等による試験輸出や現地での商談会の取組を支援します。

○ 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 3,500千円

県産農林水産物の主要な輸出先である香港・シンガポール等での商談会への参加等により販路の拡大を図る同協議会の活動に対し助成します。

○ 県産農林水産物の海外PR等 574千円

輸出に取り組む生産者に対するセミナーや個別相談会の開催、海外向けの販売促進資材の作成など、輸出促進に向けた販路拡大・販路開拓を図ります。

担当課・問い合わせ先
農林水産部生産販売振興課
043-223-3088

外国人による千葉県体験モニターツアー・情報発信

6月補正予算額 25,000千円
(24年度当初 25,000千円)

1 事業の目的・概要

平成 24 年度は、台湾の大学生 21 名、並びにタイ王国のメディアとシンガポールのメディア及び旅行業者 29 名を招いて、県内の観光地を巡った体験について、海外へ発信してもらいました。

今年度についても、千葉県観光の魅力を広く海外にPRし、外国人観光客の誘致促進を図るため、東アジア及び東南アジアを対象としたモニターツアー等を実施します。

2 事業内容

○海外の大学生を対象としたモニターツアーの実施 20,000 千円

海外の大学生等を千葉県に招待し、モニターとして本県の魅力を体験し、母国等へ発信してもらいます。

<モニターツアーの概要>

- ・招待するモニターは、35 名程度
- ・4泊5日（程度）のツアーを予定
- ・ツアーの期間中に、モニターと県内大学生等との交流会を開催
- ・モニターには、自身の体験に基づき、ブログやソーシャルメディアを通して、本県の魅力を発信してもらう



○海外の現地メディア等を対象としたファムトリップの実施 5,000 千円

千葉県各地のイベント開催時等において、海外メディア、大使館、旅行会社等の関係者を招へいし、観光地視察を通じて、本県の魅力を体験し、情報発信してもらいます。

<ファムトリップの概要>

- ・東アジア及び東南アジアのメディア等を想定
- ・県内観光施設やイベントの視察
- ・県内観光事業者等とのマッチングを図るための商談会・交流会を開催

※ファムトリップ…現地の視察（下見）を目的としたツアー



担当課・問い合わせ先

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

訪日観光客の食文化等に関する調査事業【新規】

6月補正予算額 7,000千円

1 事業の目的・概要

成田国際空港を擁する千葉県には、今後、LCC（格安航空会社）の就航増や空港の発着枠の拡大等に伴い、世界中からより多くの外国人観光客が訪れることが見込まれます。外国人の中には、食事や文化の違いから、不安を感じている方もおり、こうした方々にも安心して旅行や宿泊をしていただき、本県の魅力を体感していただくためには、食文化の違いがある外国人観光客の受入体制を強化する必要があります。

このため、外国の食文化の調査や、観光関係者への講習会・研修会を実施し、千葉県の「おもてなし」の向上を図るとともに、外国の食文化に対応したメニューの試作等を行います。

2 事業内容

(1) 食文化の調査

外国の食文化（宗教・慣習含む）に関する調査を実施し、外国人観光客の本県での受入体制を強化します。

(2) 講習会・研修会等の開催

県内市町村、関係団体、観光関連事業者等に対し講習会・研修会を実施します。

(3) 食文化に対応したメニュー等の調査・研究

国内のホテルや飲食店等と連携し、和風料理や土産品等食文化に対応したメニューや土産品を試作します。

(4) 調査結果の検証

食事や文化の違いがある国の在日大使館職員や企業の駐在員等に、試作した和風料理や土産品等を試食してもらい、調査結果を検証します。



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

千葉県プロモーションテレビ番組制作事業【新規】

6月補正予算額 30,000千円

1 事業の目的・概要

- 台湾及びタイ王国において、千葉県特集の旅番組等をタイアップによって制作、放送します。
- 台湾及びタイ王国はそれぞれ平成 23 年度、平成 24 年度の知事トップセールス及び観光ミッション団の訪問先でもあり、その効果を一過性のものとせず、継続的かつ効果的なプロモーション活動を実現します。

2 事業内容

(1) 千葉県プロモーションテレビ番組の制作・放送

本県を特集した台湾及びタイの人気旅行番組、ドラマ、グルメ番組等をタイアップにて制作、放送することで、現地での本県の認知度を高めます。

(2) 番組と連動したPR媒体の作成

番組を見た人を実際に本県へ誘客するため、番組と連動したパンフレットやウェブサイト等を作成します。

(3) 番組を活用したプロモーション活動

制作した番組素材や作成したPR媒体を活用し、観光ミッション団の派遣や旅行博出展の際に効果的な魅力発信を図ります。



平成 24 年度に行われたタイのテレビ番組の取材の様子
(イチゴ狩り)



平成 24 年度に行われたタイのテレビ番組の取材の様子
(いすみ鉄道)

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

大規模イベント支援事業【新規】

6月補正予算額 30,000千円

1 事業の目的・概要

東日本大震災以降に減少した本県への観光入込客は、その後回復傾向にはあるものの、依然として厳しい状況にあります。

そこで、観光振興の起爆剤とするため、多数の観光客が訪れる大規模イベントに対する助成制度を新設します。

2 事業内容

(1) 補助対象事業：大規模イベント開催事業

国際大会、全国大会等の大規模イベントの開催により、県外、海外から相当数の参加者や観光客の来訪が見込まれる事業（原則として初回）

(事業例)

- 大規模スポーツ大会（例：ちばアクアラインマラソン）
- 海外からの参加者が見込めるイベント（例：東京国際映画祭）
- 季節の風物詩となるイベント（例：博多どんたく、札幌雪まつり）

(2) 事業主体：市町村等

(3) 補助率：イベントの総経費の4分の1以内

(4) 補助額上限：10,000千円



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

ちば道の駅観光推進事業【新規】

6月補正予算額 15,000千円

1 事業の目的・概要

東京湾アクアライン料金引下げの社会実験や圏央道の木更津・東金間の開通により、今後、自動車を利用した観光客の増加が見込まれる中、「道の駅」を本県の重要な観光拠点の一つとして位置付け、地域振興を図ります。

道の駅で期待される事業展開例

- 地元農産物を活かしたレストラン・土産品開発
- 工芸、芸能等地元の伝統文化を活用した旅行ツアー・土産品開発
- 周辺施設、近隣の道の駅と連携した新イベント 等

2 事業内容

(1) 県内道の駅へのコンサルティング・提言

道の駅の魅力を一層高めるため、経営や取組等に対してコンサルティングを実施するとともに、各地の地域資源を活かした観光まちづくりについて、市町村等への具体的な提言を行っていきます。

(2) 県内道の駅の情報発信

道の駅のPR冊子（パンフレットなど）を作成します。

(3) 県内道の駅における調査

県内道の駅の事業者から運営（経営）への取組や周辺観光情報等についてヒアリング調査を実施したり、道の駅利用者からアンケート調査を行い、利用者のニーズや旅行形態等を把握します。

(4) 県内道の駅へのイベント支援

県内道の駅が週末等に開催するイベント等への支援を行います。



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

ちばアクアラインマラソン開催準備事業

6月補正予算額 45,000千円
(24年度当初 93,000千円)

1 事業の目的・概要

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、26年度に2回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催するため、運営方法の検討やPRイベントを実施します。

2 開催概要

- (1) 開催日程 平成26年10月(予定)
- (2) 種目等については今後検討

3 事業内容(25年度予定)

- 運営方法の検討、実施計画の作成
 - 交通量調査の実施
 - 募集要項の作成・配布
 - 募集開始前イベントの実施
 - 大会公式ホームページの開設・更新
 - PRグッズの作成
- 等

ランナー募集開始宣言



大会当日のアクアライン



スタート地点・沿道



担当課・問い合わせ先
教育庁 教育振興部 体育課
043-223-4109

(仮称) 成田空港活用協議会負担金【新規】

6月補正予算額 25,000千円

1 事業の目的・概要

グレード・アップ「ナリタ」活用戦略会議の提言を受け、国際・国内線の拡充やLCCの相次ぐ新規就航など、発着容量30万回化合意以降高まる成田空港のポテンシャルを本県経済の活性化につなげるため、官民が連携して「オール千葉」で協議会を立ち上げ、県はその事業費等の一部を負担します。



グレード・アップ「ナリタ」活用戦略会議↑
(平成23年12月設置。昨年9月に「成田空港を活用した経済活性化戦略」(提言)を取りまとめました。)

2 事業内容

平成25年3月に取りまとめた、「(仮称) 成田空港活用協議会ビジョン」において、提言の実現のために協議会が行うものとして掲げた「事業の6本柱」に基づき事業展開を図ります。

※ ①～⑥の()内は設立準備会での検討案です。

① 国内線利用者の県内観光の推進

(国内線就航先における、イベントや各種広告媒体を用いた観光PR等)

② インバウンド県内観光の推進

(海外向けの県内観光モデルコースの作成・発信、外国人観光客の受入体制の整備支援等)

③ 成田空港発の県内企業ビジネスの創出

(空港活用や航空物流に関する企業向けセミナーの開催等)

④ ナリタファンの拡大

(空港内イベントの開催、小中学校向けの利用啓発など教育関連事業との連携等)

⑤ OUR AIRPORTとしての利用促進

(県内外への利用促進キャンペーン、成田空港アクセスに係るPR等)

⑥ 成田空港の利便性向上

(利用者ニーズの把握のためのマーケットリサーチ等)

[経緯・今後の予定]

